

# 商 工 觀 光 課

# 1 工業

## (1) 市町村別事業所数・従業者数・製造品出荷額等の状況

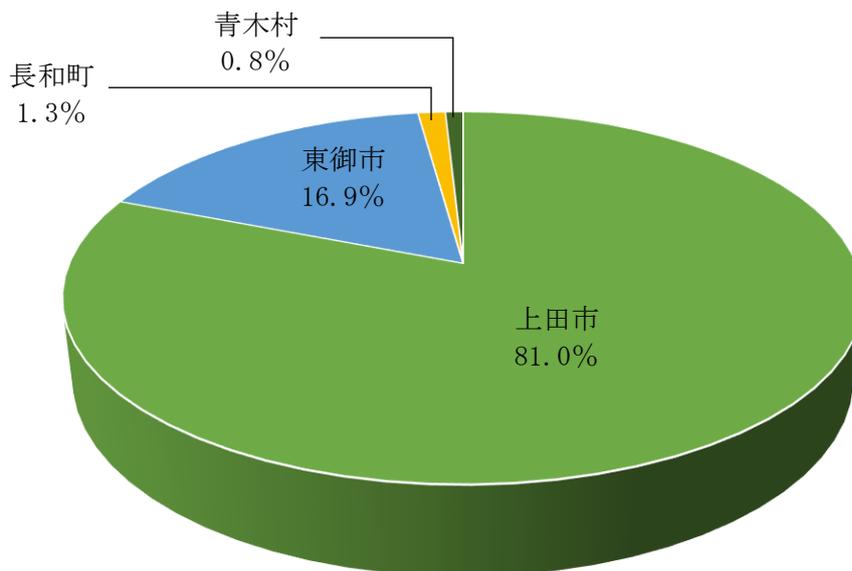
上田地域振興局管内の事業所数は 646 所、従業者数は 22,748 人となっています。製造品出荷額等は 7,181 億円となっています。

製造品出荷額等の市町村別の割合では、上田市が全体の 81.0%を占めています。

区分	種別	事業所数 (所)			R5/R4	従業者数 (人)			R5/R4	製造品出荷額等 (億円)			R4/R3
		R3	R4	R5	(%)	R3	R4	R5	(%)	R2	R3	R4	(%)
上田市		349	468	474	101.3	17,824	17,793	18,577	104.4	4,980	5,062	5,815	114.9
東御市		100	123	123	100.0	3,008	3,275	3,317	101.3	999	1,098	1,210	110.2
長和町		17	28	28	100.0	399	397	413	104.0	64	82	95	115.3
青木村		23	21	21	100.0	381	428	441	103.0	49	64	61	95.6
管内		489	640	646	100.9	21,612	21,893	22,748	103.9	6,092	6,306	7,181	(113.9)
全県		4,825	6,123	6,148	100.4	202,222	203,820	206,238	101.2	60,431	66,464	71,392	(107.4)
対全県比 (%)		10.1	10.5	10.5	—	10.7	10.7	11.0	—	10.1	9.5	10.1	—

(出典：令和2年経済センサス-基礎調査、令和3年経済センサス-活動調査、経済構造実態調査(2022年及び2023年))  
 ※各調査は集計対象範囲が異なるため、単純比較不可

製造品出荷額等の市町村別割合(令和4年)



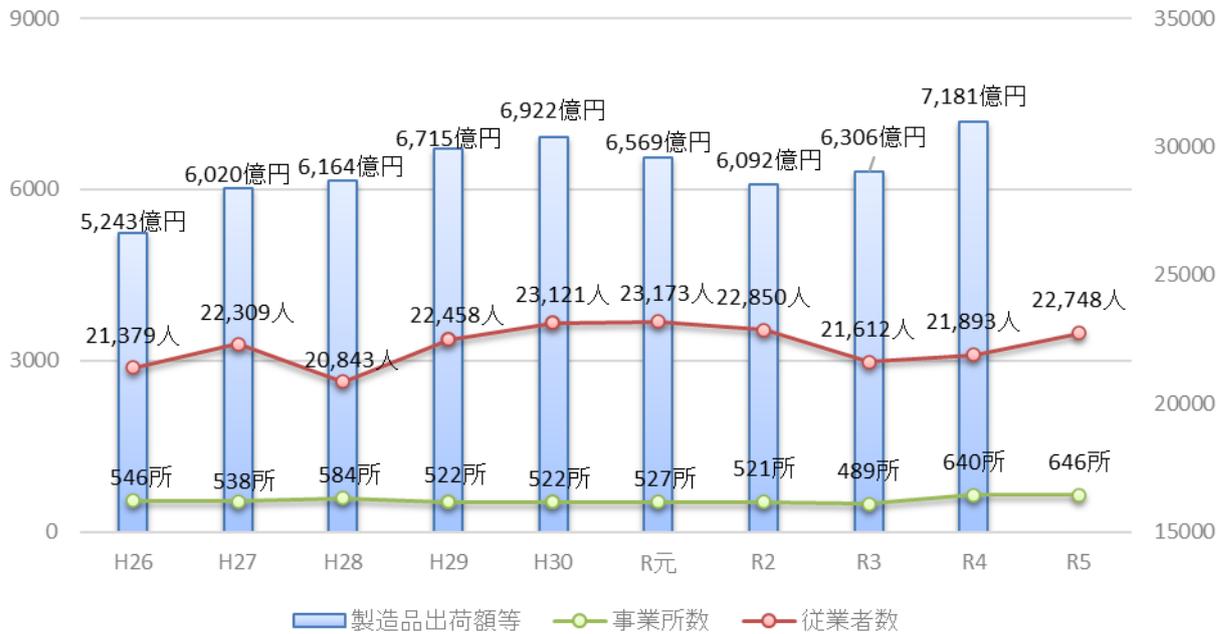
管内の製造品出荷額等 7,181 億

## (2)管内製造品出荷額等の推移及び業種別割合

新型コロナウイルス感染症により生産量が減少した年もありますが、外的要因による減少を除けば管内の製造品出荷額等は一貫して増加傾向にあります。

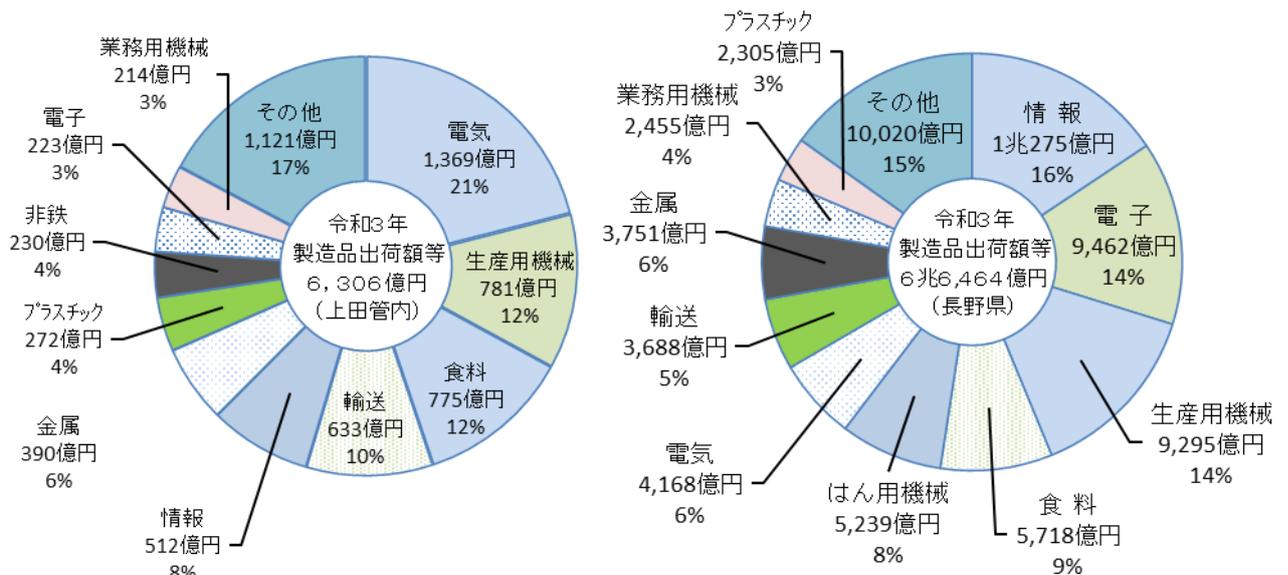
また、業種別の割合としては、「電気機械器具製造業」が最も多く、次いで「生産用機械器具製造業」、「食料品製造業」などが挙げられます。

上田地域振興局管内の製造品出荷額等



(出典：長野県工業統計調査、経済センサス-基礎調査・活動調査、経済構造実態調査)

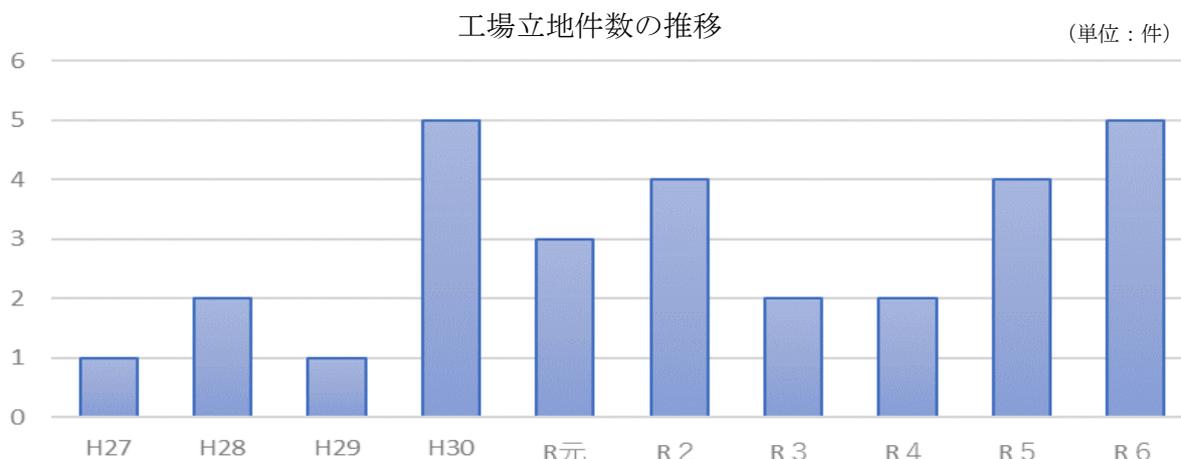
業種別製造品出荷額等（令和3年）



(出典：令和3年経済センサス-活動調査)

### (3)工場立地件数の状況

令和6年は、過去10年で最も多かった平成30年と同じ5件の立地があり、面積は6.2haでした。



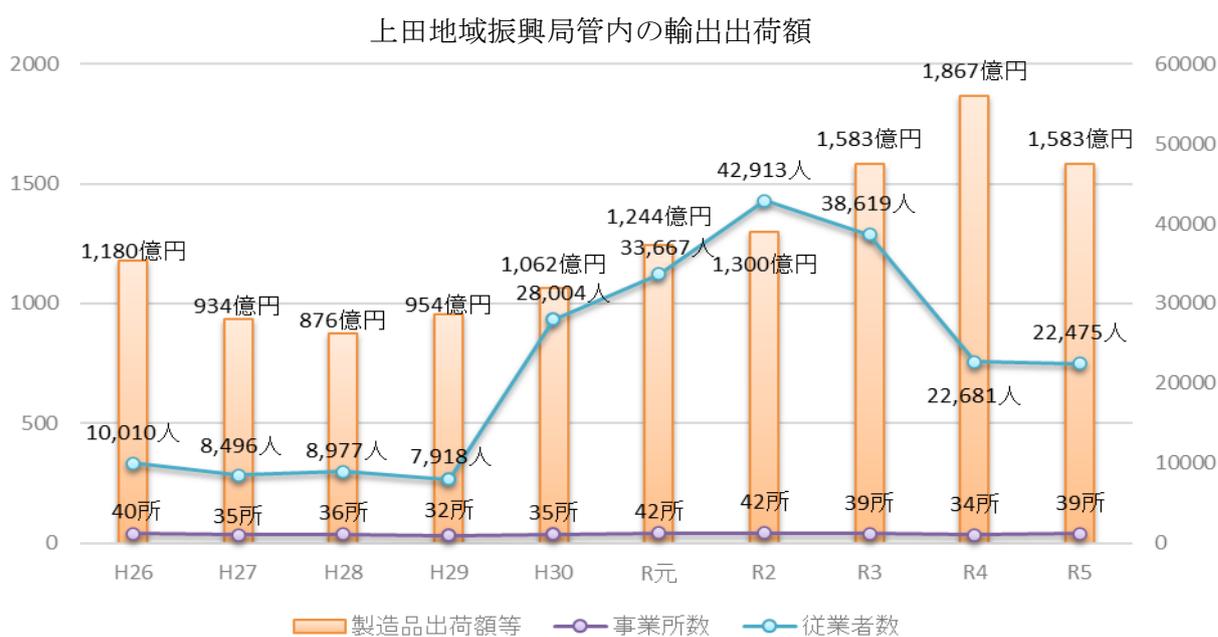
工場立地の件数と面積

年	令和4年		令和5年		令和6年	
	件数 (件)	面積 (ha)	件数 (件)	面積 (ha)	件数 (件)	面積 (ha)
管内	2	0.4	4	1.7	5	6.2
全県	32	36.6	20	18.2	—	—

(出典：工場立地動向調査、1,000㎡以上の工場用地取得件数)

### (4)管内輸出出荷額の推移

管内39の事業所における輸出出荷額は、近年増加傾向で推移しており、平成28年の876億円から7年で2倍近くに増加し、令和5年は1,583億円となっています。



(出典：長野県輸出生産実態調査 (R5は速報値))

## 2 商業

### (1) 商業の現況

上田地域の商店数、商品販売額は前回調査比で減少しています。一方、従業者数は前回調査比101.5%と僅かながら増加しています。

(販売額単位：億円)

区 分	平成 28 年			令和 3 年			対前回は (%)		
	商店数	従業者数	販売額	商店数	従業者数	販売額	商店数	従業者数	販売額
管 内	1,847	13,942	5,061	1,725	14,146	4,681	93.4	101.5	92.5
全 県	20,725	146,166	54,771	19,707	149,016	53,957	95.1	101.9	98.5
対全県比	8.9%	9.5%	9.2%	8.8%	9.5%	8.7%			

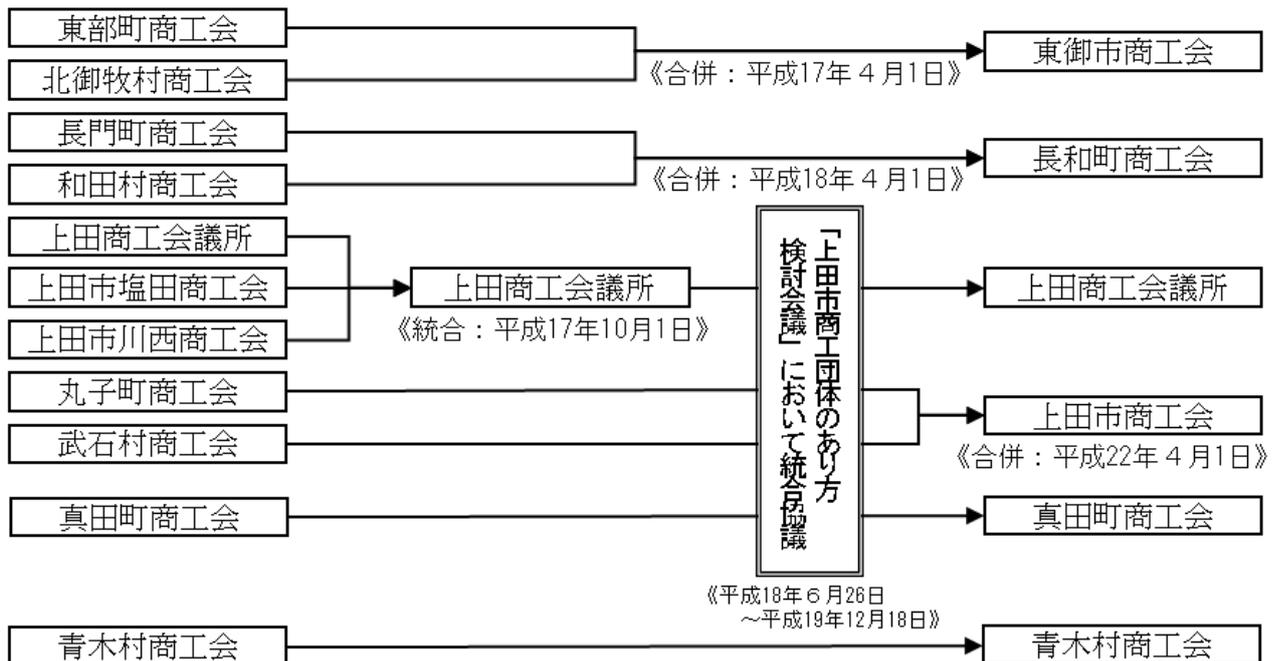
(出典：「経済センサス」)

### (2) 管内商工団体の状況

「1市町村1団体」の原則に基づき、商工団体の合併・統合を促進しています。

上田市においては、3商工団体が並存しています。しかしながら、地域の実情に配慮し、商工団体の自主的な判断を尊重しています。

(令和7年4月1日現在)



### 3 制度資金

中小企業が事業経営に必要とする資金を円滑に調達するために、県が金融機関に対して資金を預託し、金融機関を通じて低利融資を行う制度になります。

令和6年度の制度資金利用件数は284件で、対前年比79.6%と減少しています。これは、「新型コロナウイルス対策」制度が令和5年度末に終了したことが一要因と考察されます。

なお、資金別では、「信州創生推進資金（創業支援向け）」の利用が最も多く、全体あっせん件数の約5割を占めています。

資金の別		年 度		令和5年度				令和6年度			
		貸付 件数 (件)	貸付金額 (千円)	貸付 件数 (件)	前年度比 (%)	貸付金額 (千円)	前年度比 (%)				
小規模企業発展資金		8	31,710	21	262.5	122,490	386.3				
経営健全化 支援資金	経営安定対策	2	34,720	9	450.0	137,630	396.4				
	特別経営安定対策	6	79,300	8	133.3	336,600	424.5				
	防災・安全対策	0	0	0	-	0	-				
	災害対策	0	0	0	-	0	-				
	新型コロナウイルス対策	214	2,962,670	-	-	-	-				
	物価高対策	2	41,000	72	3600.0	1,565,070	3817.2				
信州創生 推進資金	創業支援向け	90	436,710	133	147.8	716,720	164.1				
	事業承継向け	6	102,070	4	66.7	262,000	256.7				
	IT産業向け	0	0	1	-	5,000	-				
	事業展開・ 物流革新向け	18	482,910	13	72.2	466,500	96.6				
	地域活性化向け	2	105,000	11	550.0	403,350	384.1				
	企業立地向け	3	330,000	0	-	0	-				
	ゼロカーボン・ 次世代産業向け	1	11,500	1	100.0	10,600	92.2				
	海外展開向け	0	0	0	-	0	-				
経営改善サポート資金		5	101,110	11	220.0	183,480	181.5				
管内計	設備	118	1,892,991	108	91.5	1,743,401	92.1				
	運転	239	2,825,709	176	73.6	2,466,039	87.3				
	計	357	4,718,700	284	79.6	4,209,440	89.2				
対全県比(%)		11.9	12.3	10.3	-	10.6	-				
県計		2,990	38,481,370	2,766	92.5	39,738,485	103.3				

## 4 観光

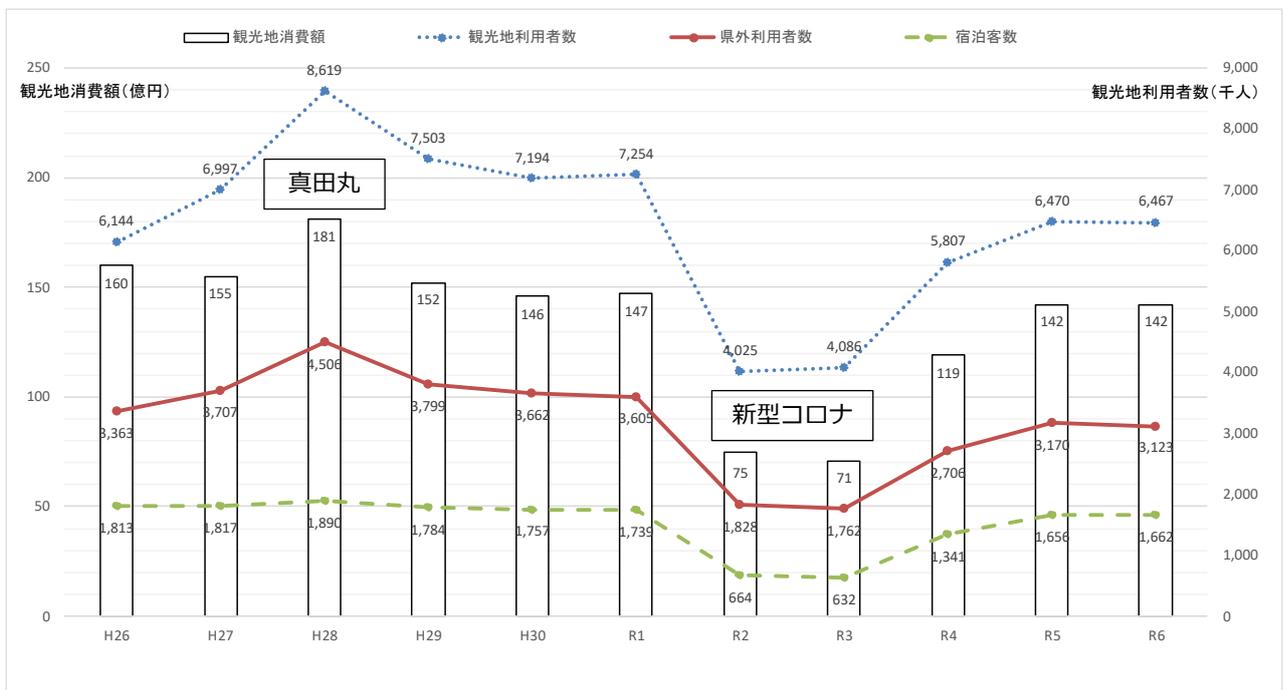
### (1) 観光の現況

上田地域は、上田城跡や海野宿を始めとする歴史的文化財、菅平高原や湯ノ丸高原等のスポーツ合宿地、別所温泉等の魅力的な観光資源がコンパクトに集積しています。

平成28年は、「大河ドラマ『真田丸』」の影響により、観光地利用者数・観光地消費額いずれも大幅に増加しました。

令和2年及び令和3年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により観光地利用者数・観光地消費額いずれも大幅な減少となりましたが、令和4年以降は、コロナ禍前の水準近くまで観光需要が回復してきています。

【観光地利用者数・観光地消費額の推移】



【観光地利用者数 (対全県比)】

区分	年	令和5年			令和6年			前年比(%)			
		観光地利用者数(千人)		消費額(億円)	観光地利用者数(千人)		消費額(億円)	利用者数	消費額		
		うち宿泊	うち県外		うち宿泊	うち県外					
管内		6,470	1,656	3,172	142	6,467	1,662	3,123	142	100.0	100.0
対全県比(%)		8.1	6.4	6.2	4.6						
全県		80,141	25,993	51,021	3,087	令和7年8月頃公表					

(長野県観光地利用者統計調査)

## (2) 観光振興

地域の観光資源である温泉地や高原、ワイン、サイクリング等を活用した広域的な観光誘客の取組みを実施しています。

<p><b>①上小地域観光戦略会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政と民間が協働して地域の観光振興施策を推進するため平成20年7月に設置。</li> <li>令和5年7月開催の会議において、地域課題のうち重点的に取り組むべきものとして、「上田地域食材活用分科会」及び「サイクルツーリズム分科会」を設置。</li> </ul>	
<p><b>■上田地域食材活用分科会</b></p>	
<p>◇“ストーリーを学ぶ”生産者ツアー</p>	
<p>日 程：令和6年11月12日          内 容：食の生産者(ワイン、チーズ等)を訪問し、生産者の持つストーリーを学ぶとともに、試飲・試食交流会により、取引の拡大を図った。          参加者：宿泊・飲食事業者等 21名</p>	 <p>生産者ツアー現地訪問の様子</p>
<p>◇ガストロノミーツーリズム推進セミナー</p>	
<p>日 程：令和7年3月12日          内 容：国内外の情勢や先進地事例を学ぶセミナーを開催。          『ガストロノミーツーリズムとは          ー地域の食文化を活かす観光のかたちー』ほか          株式会社ぐるなび 室長 家中 みほ子 氏 ほか1名          参加者：飲食・観光事業者等 42名</p>	 <p>セミナーの様子</p>
<p><b>■サイクルツーリズム分科会</b></p>	
<p>◇サイクリングコース試走会</p>	
<p>日 程：令和6年10月21日          場 所：上田市塩田地区～青木村          内 容：名所、旧跡を巡るサイクリング試走会を実施。          参加者：行政関係者、観光関係者、サイクル関係者等 17名</p>	 <p>試走会の様子</p>
<p>日 程：令和6年11月14日          場 所：上田市街地          内 容：グルメスポット等を巡るサイクリング試走会を実施。          参加者：行政関係者、観光関係者、サイクル関係者等 22名</p>	
<p>◇サイクルツーリズム推進セミナー</p>	
<p>日 程：令和7年2月13日          内 容：講演①「世界中のサイクリストを魅了する Eroica」          バックス事務所 代表 松本 敦氏          講演②「信越自然郷エリア 自転車を活用した観光サービス」          飯山駅観光交流センター所長 浅野 慧 氏          参加者：行政関係者、観光関係者、サイクル関係者等 35名</p>	

<b>②インバウンド推進事業</b> 上田地域を訪れる訪日外国人旅行者を支援する取組等の実施。	
<b>◇インバウンド向けファムトリップ</b>	
日 程：令和7年1月20日～22日 訪問先：上田城、菅平高原、ワイナリー等 招請者：タイ人インフルエンサー 1名 タイ人ランドオペレーター 1名 在タイ邦人通訳者 1名 内 容：上田紬製作体験やワインの試飲等、上田地域の 観光コンテンツを巡るファムトリップを実施。	 <p>上田紬製作体験の様子</p>

<b>③「道の駅」連携促進事業</b> 上田地域の「道の駅」の連携を促進し、「道の駅」の特徴を活かした魅力ある観光誘客の取組みを実施。	
<b>◇秋の観光・道の駅周遊促進キャンペーン</b>	
日 程：令和6年9月15日～16日 会 場：道の駅 美ヶ原高原 内 容：「道の駅」の特産品引換券付き『道の駅周遊チラシ』 を配布。 成 果：特産品引換券を使用した参加者 延べ135名	 <p>道の駅周遊チラシ</p>

### (3) 観光客安全対策

上田地域の観光施設等における観光客の安心・安全な利用を図るため、関係機関と連携し安全対策を推進することを目的とした「上小地区観光客安全対策推進連絡協議会」を設置しています。

<b>◇観光客安全対策事業</b> 上小地区観光客安全対策推進連絡協議会において年度ごとの事業計画を作成、実施。	
<b>①安全点検等</b> ○パトロールの実施（夏季） 日 程：令和6年8月28日 場 所：キャンプ場及び牧場（赤倉の森キャンプ場、長門牧場 ほか3箇所） ○パトロールの実施（冬季） 日 程：令和7年1月7日（他2日） 場 所：スキー場（ブランシュたかやま、湯ノ丸スキー場 ほか2箇所） ○上田管内の全スキー場に安全対策に係るアンケート調査を実施。	
<b>②啓発活動</b> ○山岳遭難防止対策啓発活動 日 程：令和6年8月2日 場 所：菅平牧場登山口前 内 容：登山計画書や危険個所の案内等を実施。	

## 5 地場産業

### (1) ワイン産業の振興(「ワインを活かした観光地域づくり」の推進)

上田地域の「ワインを活かした観光地域づくり」を推進するため、県民参加型予算及び地域振興推進費により、一連の事業を実施しています。

#### ① ワイン・ツーリズムサポート人材育成事業（地域振興推進費）

人手不足や季節的な需要からワイナリーを訪れる観光客等を案内できないワイナリーに代わり、ワイナリーを紹介できる人材を育成する講座を試行的に開催。

##### ◇ ワイン・ツーリズムサポート人材育成講座（講座登録者 26 名）

日 程：令和6年7月31日	内 容：講義Ⅰ「信州ワインバレー構想と NAGANO WINE について」 信州ワインバレー構想推進協議会副会長 花岡 純也 氏 講義Ⅱ「上田地域の各ワイナリーの特徴について」 東御ワイン&ピアミュージアムワインコンシェルジュ 大山 江利子 氏
日 程：令和6年8月29日	内 容：講義「各ワイナリーの特徴や繁忙期のワイナリーについて」 ヴィラデストワイナリー 代表取締役 小西 超 氏 シャトー・メルシャン ゼネラルマネージャー 小林 弘憲 氏 アクアテラソル馨光庵 代表 平井 祐一朗 氏 ヴェレゾンノート 櫻山 記子 氏
日 程：令和6年10月1日	内 容：“繁忙期のワイナリーを知る” ワイナリー見学 訪 問 先：ヴィラデストワイナリー、シャトー・メルシャン 梶子ワイナリー アクアテラソル馨光庵、ヴェレゾンノート
日 程：令和6年11月6日	内 容：“インタープリター（伝え手）の説明による” ワイナリー等見学 案 内 人：東御ワイン&ピアミュージアムワインコンシェルジュ 大山 江利子 氏 訪 問 先：祢津御堂ワインぶどう団地、ヴィラデストワイナリー
日 程：令和7年3月17日	内 容：令和7年度事業の検討会議（塩尻市観光協会から先進事例の報告等）

#### ② ワイン提供機器整備支援事業（県民参加型予算）

観光客等が気軽にワインを飲んで楽しむことができる環境を整備するため、ワイン提供機器を導入する事業者に対し補助金を交付。

##### ◇ ワインサーバー導入支援

内 容：酸化防止機能を有するワインサーバー導入費用に対する助成。  
導入施設：上田駅構内店舗、宿泊施設等 【計：7施設】

##### ◇ グラス提供機器導入支援

内 容：一杯ずつワインを提供できる機器の導入費用に対する助成。  
導入施設：ワイナリー、宿泊施設等 【計：9施設】

<b>③遊休不動産を活用したワイン関連ビジネス創出事業（県民参加型予算）</b> 大屋駅、田中駅周辺の空き家等を活用したワイン観光拠点創出事業の展開	
<b>◇都市型ワイナリー・空き物件再生事例視察</b>	
日 程：令和6年7月24日 場 所：川崎市麻生区、東京都台東区 内 容：蔵や空き家等を再生してビジネスに結び付けている県外事例の視察 参 加 者：地域住民、行政関係者等 16名	
<b>◇市街地再生事例視察</b>	
日 程：①令和6年8月30日、②令和6年9月20日 場 所：小諸市市街地 内 容：「おしゃれ田舎プロジェクト」及び「まちたねプロジェクト」の視察 参 加 者：①地域住民等 14名、②行政関係者 14名	
<b>◇発掘物件見学・アイデア出しワークショップ</b>	
日 程：令和6年9月29日 場 所：大屋・田中駅周辺の発掘物件、ラ・ヴェリテ 内 容：発掘物件見学及びビジネスアイデアに係るワークショップを開催 参 加 者：地域住民、行政関係者等 22名	
<b>◇起業希望者等向け相談会の開催</b>	
日程/会場：①令和6年12月8日 銀座 NAGANO ②令和6年12月14日 ホテル信濃路 ③令和6年12月15日 コワーキングスペースえべや（東御市商工会） 参 加 者：県内・首都圏・海外の起業希望者等 計52組66名（個別相談含む）	
<b>◇発掘物件・管内ワイナリーの見学ツアー</b>	
日 程：①令和7年2月1～2日、②2月8～9日、③2月26～27日 内 容：大屋・田中駅周辺の発掘物件を内見、管内ワイナリーの見学 参 加 者：県内・首都圏・海外の起業希望者等 計28名	

## (2)伝統的工芸品振興

伝統的工芸品の購入・販路拡大につながる取組を実施しています。

<b>◇鹿教湯温泉 食・浴の秋祭りウィークイベント</b>		
日 程：令和6年10月12日～14日 会 場：鹿教湯温泉 内 容：伝統的工芸品の展示、製作体験会の開催 製作体験者：約370名（アンケート結果から推計）		
<b>◇住宅展示場における常設展示</b>		
日 程：令和6年11月9日 会 場：SBC 上田ハウジングパーク内のモデルハウス 内 容：上田紬や農民美術等の展示、製作体験会の開催 製作体験者：約30名（アンケート結果から推計）		

## 6 就業

上田地域の産業人材確保に向けた取り組みを実施しています。

<p>①「長野県就業促進・働き方改革戦略会議」上田地域会議 上田地域の労働・就労環境の現状の共有等を行う関係者による会議を開催。</p>	
<p>◇本会議の開催</p>	
<p>日 程：令和6年7月22日 会 場：上田合同庁舎 講堂 内 容：① 長野県の現状について説明（県労働雇用課職員） ② 上田地域における取組事例の紹介 ア 若者の就業促進について 上田職業安定協会 インターンシップ推進員 山本 雪江氏 イ 外国人材誘致・地域との共生について ・専門学校 長野ビジネス外語カレッジ 教務部 キャリアコンサルタント 岩岡 夏子氏 ・信州ハム株式会社 執行役員 佃 芳典氏</p>	<p>参 加 者：商工団体、教育機関、上田公共職業安定所等 31名</p>
<p>②若者の心を掴め！上田のお仕事魅力発信サポート事業 上田地域の特徴である多数の留学生と地域の企業を結び付けるため、地域の専門学校と協働し、セミナーとマッチング交流会を実施。</p>	
<p>◇上田地域外国人材活用スタートセミナー</p>	
<p>日 程：令和6年10月3日 会 場：上田合同庁舎 講堂 内 容：① 外国人材を「知る」セミナー 行政書士森腰淳法務事務所 森腰 淳 氏 ② 就職活動を終了した留学生と事業者の意見交換会</p>	<p>参 加 者：製造業、宿泊業、建設業の採用担当者等 25名</p>
<p>◇地域の事業者と留学生をつなぐマッチング交流会</p>	
<p>日 程：令和6年11月26日 会 場：専門学校 長野ビジネス外語カレッジ 内 容：① 各事業者による企業PR ・意見交換会を踏まえたプレゼン資料を活用 ・外国人従業員の仕事ぶり ② 各事業者の個別ブースにおける意見交換</p>	 <p>企業から説明を聞く学生</p>
<p>参 加 者：事業者8社、就職活動を始める留学生75名</p>	